

ほんべつ 議会だより

No.104

2023年(令和5年)
2月1日発行



夢はいつかJリーガー 憧れの選手と共に

12月 7日 プロサッカー選手 山瀬功治氏と学ぼう！サッカー講習会

発行／北海道本別町議会 編集／広報広聴常任委員会 北海道中川郡本別町北2丁目4番地1 TEL 0156-22-8123
FAX 0156-22-2147

議会のホームページでは定例会の会議録や活性化の取り組みなどを公表しています。

本別町議会

検索



令和4年度 とかち創生学 模擬議会

本別高校2学年による議会提案

昨年度に続き2回目の開催となる、本別高等学校2学年による総合的な探究の時間「とかち創生学・模擬議会」が12月20日、本会議場で行われました。

模擬議会では、生徒が説明員席（通常の議会では特別職、課長職が座る席）に着き、とかち創生学を取り組んできた、生徒が考える町の課題に対する解決策を議員に提案しました。

提案された3つのプロジェクトについて、提案内容と質疑応答の一部を紹介します。

人口減少が止まらない



★他の町から通勤・通学している人も多い中、本別町から他町に通勤してもらうためには、移住体験ツアーを実施することが有効です。本別町に住んでもらい、町のにぎわいを目指します。

問 どのような体験プログラムを作りますか。

答 1週間から1ヶ月の期間で、平日はリモートワークをしてもらい、また、町内の仕事、医療、子育てなどの説明をし、休日は農業体験や特産品を使った料理作りなどを考えています。

本別町のお店への観光客を増やす



★観光客が訪れやすい道の駅で、飲食店をPRするパンフレットを配布して、お店への観光客増を図ります。

問 パンフレット作成で工夫した点は。

答 元気くんのイラストをたくさん使い、デザインをポップにして、裏面は銀河線の看板にすることで、親しみやすいデザインにしました。

本別町産のエシカル商品を開発し、豆の魅力を再発見する

★本別町の魅力の一つである豆の強みを活かしきれていない中、食以外として、町内産の豆で豆乳せっけんの開発を行います。

問 他のせっけんとの差別化の考えは。

答 豆乳100%の天然由来の物を使用して、人工香料などの化学物質をできる限り使用していないことを売りにします。



特別委員会は、会期中に
議会の議決で付議さ
れる権限を有し、閉会中は、
議会の議決によって付託

議会用語の解説

『特別委員会』

(所管の委員会に審議を委ねること)された特定の案件の審査ができます。常任委員会との違いは、特定の付議事件の審査、調査のたためにその都度、設置されます。平成18年の法改正で、特別委員会でも常任委員会と同様に付託を受けた事件

について、議案を提出できるようになりました。
主な特別委員会としては、毎年設置する「予算及び決算審査特別委員会」、令和元年から3年まで設置した、「国保病院の運営に関する調査特別委員会」などがあ



本別町の未来をかけて提案

本別高校1学年による議会傍聴

12月13日、本別高等学校1学年のうち19人の生徒が探究学習の授業の一環として、議会の一般質問の傍聴を行いました。



第4回定例会

第4回 定 例 会

250人程度の利用がありました。



三味線の音色に親しむ訪問団

国際交流事業などの 補正予算等を可決

令和4年第4回定例会は12月6日に開会し、各会計補正予算などを審議しました。審議された内容は次のとおりです。

一般会計補正

国際交流事業

姉妹都市オーストラリア
ミッチャエルから訪問団が来
町します。

今回の訪問にあたり、
地域住民との幅広い
交流の予定は。

問

訪問団の意向に沿つ
た形で、日本文化に
触れるなどの取り組みを考
えています。

トレーラー型シャワーハ ウス運営業務

当初、6月からの予定が
7月スタートとなり、清掃
等に係る委託料が減りなつ
たため減額となりました。
令和4年度の利用実
績は。

答

7月から10月までの
4カ月間で、キヤン
プ場利用者約4,400人
のうち、およそ28%の1、
狙いは。

介護保険事業特別会計

ほんべつ福祉セミナー

「ローナの影響により
やむなく中止とのこ
とだが、代替措置等は講じ
たのか。

問

介護事業所等でじじテ
オ撮影をして、福祉関係
の学校へPRを行いました。

答

第4回臨時会
開催日10月26日

一般会計補正

物価高騰生活応援商品券 交付事業

1世帯当たり8千円の商
品券を町内全世帯へ配布し
ました。有効期限は2月28
日までです。

問

支援額8千円とした
根拠と、水道料金の
減免ではなく商品券にした
理由は。

答

7月から10月までの
4カ月間で、キヤン
プ場利用者約4,400人
のうち、およそ28%の1、
狙いは。

答

各自治体の生活支援
策を鑑み、水道基本
料金の4カ月相当程度とし
ました。他町の水道利用者
もいる状況と生活費の補填
のみではなく、町内で利用
していただくため、商品券
にしました。

宮農資材高騰緊急対策臨 時特別支援事業

町内で営農する農業
者に対して、1口当たり
5万円支給のほか、営農
面積や家畜飼養頭数に応じ
た支援を行います。

問

事業内容は。

答

国保病院の設置及び管理
に関する条例の一部改正
に

条例改正

国保病院の設置及び管理 に関する条例の一部改正

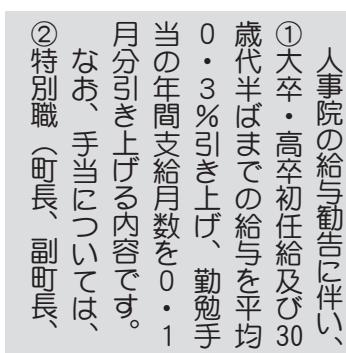
循環器内科を診療科に加
えます。

問

循環器内科を診療科
日へ増やすことになつ
た理由は。

第4回臨時会

第5回臨時会



- 人事院の給与勧告に伴い、
①大卒・高卒初任給及び30
歳代半ばまでの給与を平均
0・3%引き上げ、勤勉手
当の年間支給月数を0・1
月分引き上げる内容です。
なあ、手当については、
②特別職（町長、副町長、
新津直子氏（向陽町）
の選任（再任）に「同意」しました。

- ①職員の給与
②常勤特別職の給与
③議員報酬

に関する条例の一 部改正

条例改正・議員発議

第5回
臨時会
開催日 11月29日



新たに加わる循環器内科

答

高度医療機関とのスマートな連携を確保するための定期的な医師派遣が可能となつたためです。

教育長)、③議員も同様の引き上げを行います。

答

人事院勧告に準じて、議員報酬も実質増額することについて、なり手不足についても言及されていましたが、どれくらいの効果に資すると考えるのか。

賛成者の討論

①高橋議員、藤田議員

町と職員組合が合意の上での改正で、勧告で適正な処遇が確保される。

②高橋議員

今改正においても、コロナ禍等の事情に配慮はなされている。

③柏崎議員、高橋議員、水谷議員

勧告を日安とし、若い世代も議員を志せるよう下げ一方では黙認。

採決の結果（①②③同じ）

賛成者8人
反対者3人

可決

令和5年1月1日から
公平委員会委員になる

荒木幸造氏（美里別西上）
矢野邦夫氏（勇足元町）
新津直子氏（向陽町）

の選任（再任）に「同意」しました。

人事院の給与勧告に伴い、
①大卒・高卒初任給及び30
歳代半ばまでの給与を平均
0・3%引き上げ、勤勉手
当の年間支給月数を0・1
月分引き上げる内容です。
なあ、手当については、
②特別職（町長、副町長、
新津直子氏（向陽町）
の選任（再任）に「同意」しました。

①丑若議員、梅村議員
人事評価結果を手當に反映しない給与増額には反対
で改革が必要である。

②梅村議員

新町政が始まってから具

体的成果が見受けられず、

町民理解は得られない。

報酬等審議会に諮り有識者や町民の声を聞き、議員間でも議論が必要である。

③梅村議員

新町政が始まってから具

体的成果が見受けられず、

町民理解は得られない。

報酬等審議会に諮り有識者や町民の声を聞き、議員間でも議論が必要である。

令和4年度各会計補正予算

会計		(補正額) 補正後の額	主な内容
一般会計		(2億2,077万6千円) 77億1,803万3千円	物価高騰に伴う生活支援などによる増（臨時会） 電気料金の増額、前年度繰越金確定に伴う基金積立などによる増（定例会）
特別会計	国民健康保険	(165万8千円) 10億4,518万円	療養費の増額、電気料の高騰による増（定例会）
	後期高齢者医療	(△144万4千円) 1億4,077万5千円	北海道後期高齢者医療広域連合負担金の確定による減（定例会）
	介護保険事業	(201万7千円) 10億8,180万4千円	介護予防サービス利用者の増加に伴う増（定例会）
	介護サービス事業	(345万7千円) 3億5,613万9千円	人事異動等に伴う人件費の調整、燃料費及び電気料の高騰による増（定例会）
	簡易水道	(23万円) 1億2,409万7千円	前年度繰越金の確定及び電気料の高騰による増（定例会）
	公共下水道	(150万円) 4億8,571万3千円	前年度繰越金の確定及び電気料の高騰による増（定例会）
水道事業会計		(67万6千円) 3億2,456万8千円	燃料費及び電気料の高騰による増（定例会）
病院事業会計		(△325万5千円) 13億1,247万2千円	人事異動等に伴う人件費の調整及び材料費の減（定例会）

※第4回臨時会（10月26日開催）、第5回臨時会（11月29日開催）含む

＼10人の議員から14問／

一般質問



暮らし

町国保病院運営と医師確保の現状と今後は

答

人材紹介会社などを活用して採用してまいります



加藤徹己議員

また、長く勤めてもらつための取り組みとして、住環境と希望する診療枠整備に努めます。町民が安心して暮らすために適切な外来診療が受けられることが大事です。

経営状況を考慮し、人件費の観点からも医師4人体制が望ましいと捉えています。

今、病院改革プランを策定しているので、その結果次第で、診療体制や病院経営の判断をしていきます。

加藤議員 地域包括ケアシステム構築のため、積極的に医師確保に取り組む必要があります。医師に長く勤めてもらうことで、かかりつけ医として町民の安心につながりますが、早期退職に至らない方策を伺います。

また、医師4人体制で、町民が住み慣れた地域で暮らし続けるための対応が可能なのか伺います。

佐々木町長 カつてのようだ大学医局からの医師確保は困難な状況ですが、人材紹介会社などの活用を中心に情報収集し、アプローチしていくます。



町民安心のかかりつけ医

コロナ禍での地域包括ケア病床の現状は

答

Wi-Fi環境の整備を現在検討しています



水谷令子議員

水谷議員 コロナ禍での病院では、患者さんと家族が面会できない状況です。不安を取り除くには、次のことが必要と考え、現状を伺います。

①地域包括ケア病床の現状は。

また、全ての病床にWi-Fi（ワイヤレス）などのオンライン環境整備が必要と考えます。町民が集う場などで見えない部分があるかと思えてまいります。

②地域連携室は、地域医療のサービスを連携させる大切な役割があり、利用者からは感謝の声を聞く一方、町民の皆さんには、知られておらず周知が必要と考えますが。

佐々木町長 ①ケア病床は10床あり、リハビリを中心理学療法士4人、作業療法士1



入退院の困りごとはこちらへ

人で運用しています。

Wi-Fi

環境の整備は、家族との連絡や入院中の療養環境向上のため、現在検討しています。

②地域連携室は、退院後の生活に関する相談、外部の介護福祉事業所等との窓口として、お困りごとの相談を随時受けています。連携室の活動、見えてまいります。

勇足地区の公衆トイレの必要性と建設計画は

答 トイレ設置の方向で予算反映の検討をします



丑若浩行議員



待ち望まれる勇足地区の公衆トイレ

丑若議員 勇足地区では車で立ち寄れる公衆トイレが存在しないが、これまで地域とどのような協議を進めてきたのか伺います。

また、仮設トイレが冬期間閉鎖され利用できない状態であるが、地元の不利益を把握しているのか。勇足地区の公衆トイレの必要性について、町としての見解を伺います。

佐々木町長

勇足コミュニティセンター鎖後のトイレの問題は、住民の皆様と町側の捉え方に相違があり、勇足地区の公衆トイレの設置に関して相談、協議を現在進めていながらです。

丑若議員

冬期間閉鎖という現状で、不衛生な事態を町はどう対応してきたのか。また、勇足地区の公衆トイレの建設計画は。

石山議員 新型コロナウィルス感染症の拡大が続き、本町においても延べ1,000人を超えていました。3年間のコロナ禍で疲弊した地域経済の立て直しのためにも、基本的感染防止対策が必要と考え解を伺います。



石山憲司議員



飲食は町内で

佐々木町長 観光情報センターへの誘導等の周知、勇足コミュニティセンター前にバリケードを設置するなどの対応を行ってきました。公衆トイレは令和5年度予算に反映させ設置の検討を進めます。

コロナウイルス感染防止対策は

答 国などの通知に基づいた施策を進めています

①手指消毒・マスク着用は重要だと思いますが、その推奨について。

②コロナ感染者の後遺症へのケア体制について。

③年末年始に向けて、町民一人ひとりが基本的対策を取り、町内飲食店への支援を行えるよう、町としての啓発について。

佐々木町長

①三密回避、手指衛生の励行、換気など、またマスクの着用は、室内や人が密集するところでは推奨しています。

②後遺症のケア体制は、町民の方から相談があつた場合、道の機関や帯広保健所が相談窓口となつており、適切な紹介を行っています。

③飲食店利用への啓発は、国や道の通知に基づいた施策を町民の皆さんに親切に説明・周知しながら、しっかりと進めていきます。

合同納骨塚の町民ニーズは アンケート結果を踏まえ5年後を めどに再調査します

答



阿保静夫議員



管内でも設置が進む合同納骨塚

佐々木町長

阿保議員 近年の墓じまい件数の増加を踏まえて、お墓についての町民アンケートを実施したとのことです。その結果と今後の対応について伺います。

①アンケート結果について伺います。

②道内では合同納骨塚の設置が増加しているとのことです。本町でも調査、研究すべきと考えますが、見解を伺います。

③合同納骨塚の設置は、身寄りのない高齢者などの心のよりどころの役割も果たすと考えます。引き続き町民アンケートの実施を図るべきと考えますが、見解を伺います。

町民アンケートを令和4年8月から約1カ月半実施し、700人中300人から回答をいただきました。

①「合同納骨塚を利用する」は39・3%、「利用しない」は50%でした。

②③「利用する」方の8割以上が「10年後」との結果を踏まえ、5年後をめどに、再度アンケート調査を行い判断していきたいと考えます。

情報共有、高齢者・商店街の除雪体制整備を 町ぐるみで除雪体制に取り組んで いけるよう協議します

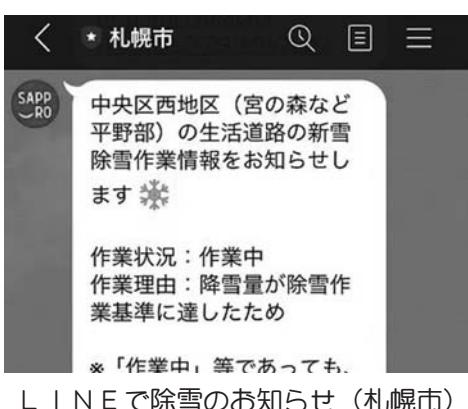
答



梅村智秀議員

梅村議員 大雪時の除雪業務の滞りは町民の不満と不安が募ります。また、高齢者や商店街の除雪に対する協力体制の構築も急務です。①大雪時には問い合わせが殺到するのでLINE等のアプリを活用し、行政と町民間での速く正確な情報共有を図るべきです。②重機での除雪の際に高齢者の戸口や車の出入り口への配慮が必要です。また、大雪時、歩道への凍結防止の焼き砂の配布など高齢化が進む商店主への心配りが必要です。③農大生や本別高校生など若者が参加できる除雪の協力体制構築が必要です。④除雪に対する共助への報い

としてポイントなどで行うことが効果的です。





農業・福祉

農福連携の推進を

答 町、農協、事業者が一体となつて協議していきます



高橋利勝議員



農と福祉 手を携えて助け合う

農業のまち本別、福祉のまち本別として、農福連携の取り組みを推進していくべきと思えます。ですが考え方を伺います。

佐々木町長 町、農協、関係事業所が一体となり協議を進め、農業と福祉が一体となつたまちづくりは私の目指すまちづくりでもあり、しっかりと推進していくことがあります。

高橋議員 農林水産省では厚生労働省と連携して、農業の課題である農業労働力の確保、障がいのある人たちの課題である雇用の確保などを求めて農福連携を推進しています。

佐々木町長 本町では平成28年度から農福商連携事業として、障がいのある人が町内で働き安心して暮らしていくことができるよう、新たな就労の場を確保するための取り組みを進めています。

高橋議員 農福連携は農業者と障がいのある人たちとのマッチングが課題となつてあり、町、農協、事業者で協議をしていくことが大事だと思いますが考え方を伺います。

宮本議員 新型コロナウイルス感染症においては、厚労省のデータからも子どもの重症化リスクはインフルエンザと比べても低いのが実態です。しかし、その子どもたちがより厳しい感染対策を強いられています。黙食についても、文科省は「必ずしも黙食を求めているわけではない」としています。



今すぐにおしゃべりしながら食べたいな

高橋教育長 学校衛生管理マニュアルや文科省の通知を基本とし、黙食については、各学校の実態を把握し、実情に応じた適切な運用を協議します。今後もできることがあります。今後もできることについでいることは取り組んでいきたいです。

教育

子どものマスク自由化・黙食の見直しを

答 できることがあります



宮本やよい議員

発達への影響・頭痛や集中力低下等、体や心に対する悪影響が指摘されています。また、マスクに感染を防ぐ効果があるとしても実感できる効果はありません。他県・市でもマスク自由化・黙食解除の動きがあります。

健康・発達への弊害を考えマスクは自由化、黙食についても見直しませんか。

ものしき博士から

行 政

学校給食の食品ロス対策は 食材の大切さを知る授業を行っています

答



藤田直美議員

藤田議員 新型コロナウイルスにより臨時休校の際に生じる食品ロスの利用促進等について、SDGsの観点からも対策は急務となっています。

①本町の学校閉鎖などがあった場合の対応は。②賞味期限内の食材を使い、子ども食堂やフードバンクの設置を検討するべきでは。③就労支援施設や介護施設などへ給食や食材を提供する仕組みを作るべきでは。④給食の食べ残しを減らす取り組みと、堆肥にするなどフードリサイクルを取り組む考えは。



おいしく食べての気持ちを込めて

フードバンクとは…

品質に問題がなく安全に食べられるのに、賞味期限が近いなどの理由により、廃棄されてしまう食品を集め、食べることに困っている人や必要とする施設・団体に無償で提供する活動です。

高橋教育長 ①不要となる食数が少ない場合は食材をすべて調理し、他の学級へ多く配分しています。保存できない食材は廃棄となります。②子ども食堂など本来の趣旨や目的を考慮し調査・研究します。

③食品の衛生管理基準や緊急的な対応などの課題はあるが、食材提供の仕組みは今後研究します。④食材の大切さを知る授業を行っています。SDGs目標達成のため重要な取り組みと考え方検討します。

柏崎議員 町長が開催したまちづくり懇談会は6会場で93人の方が参加し、活発な意見交換が行われました。まちづくりを進めるため、新年度予算につなげるべきと考えています。

①まちづくり懇談会の成果について、参加者全体の受け止めや貴重な意見は何か。また出席した若手職員との情報共有や意見はあったのか伺います。

②新年度予算編成と重点事業について、まちづくり懇談会開催後、新年度予算に反映するべきと考えた事項は何か。また重点事業と施策を伺いま

新年度予算編成において重点事業と施策は 本別公園の整備や小学校にエアコンの設置を検討します

答



柏崎秀行議員

佐々木町長 ①参加者は高い年齢層が多かった状況です。

意見の中では本別公園の整備推進や若い方の就労確保、新規就農への支援、物価高騰対応、温泉施設へのニーズ等ありました。今後若い職員とも意見交換等を実施したいです。

②本別公園のさらなる環境整備を推進していくべきと考えます。老人ホームについても令和8年度に供用開始、小学校においてエアコンの設置を検討しているところです。



本別町みんなで目指すまちづくり

地域おこしインター制度とは…

地域おこし協力隊の入材確保と受入後のミスマッチ防止などを目的として、地域おこし協力隊希望者が2週間から3ヶ月の期間、実際に現地で活動しながら、地域や活動に自分が合っているかあたためしできる制度です。

ものしき博士から

①定住定着するための取り組みと、国の「ロナ禍」での対策で、地域協力活動期間を延長する制度があり、活用するべきと考えますが、見解を伺います。

②地域おこしインター制度を活用し、豆のまち本別として豆腐づくりや、後継者がいない飲食店の継承者を育成していくべきと考えます。見解を伺います。

佐々木町長 ①地域定着に向け、面談等助言やサポートをしています。期間延長は、本人の意向を踏まえ対応します。
②インター制度は、



まちを盛り上げる協力隊員

佐々木町長 町が保有する情報は町民との共有財産で、全てを公開することを前提としています。条例で定める非公開事由に該当する場合は、内部協議や顧問弁護士との打合せを行う中で、条例で定めた決定期日を超えてしまったこともあります。その場合は法定延長の通知を行うこととなります。ですが、このほど適正に行われていなかつた事例が発生しました。

また、一部公開、全部非公開とされたものについて内部調査を行つたところ、適正に

水谷議員 本別町は、現在6人の地域おこし協力隊員が、活動に動き情報発信をしています。協力隊員制度の成功例では、協力隊員が地域に定住定着することが挙げられます。

①定住定着するための取り

組みと、国の「ロナ禍」での対策で、地域協力活動期間を延長する制度があり、活用するべきと考えますが、見解を伺います。

②地域おこしインター制度を活用し、豆のまち本別として豆腐づくりや、後継者がいない飲食店の継承者を育成していくべきと考えます。見解を伺います。

答 地域の課題と隊員がマッチングできれば大きな成果に

地域おこし協力隊制度の活用で地域を変える

地域の課題と隊員がマッチングできれば大きな成果に

答 適正に行われなかつた事実がありました

情報公開制度は適正に執行されているのか

答 適正に行われなかつた事実がありました

梅村議員 情報公開事務実務において、公開の決定とその隊員と課題がマッチングでき、地域への定着に結びつけば、大きな成果になるので、関係機関と協議し検討します。

有効な制度と捉えています。事業継承の課題に対しても、隊員と課題がマッチングでき、ない理由とは異なる箇所について非開示がなされるなど、適正とは認めがたい事由が散見され是正が必要です。これらは条例違反があつたとの理解で良いか伺います。



情報公開請求は総務課へ

こちらは条例違反と認め、関わった職員には私たちの注意処分とし、今後は全職員を行われなかつた事実がありました。

また、一部公開、全部非公開とされたものについて内部調査を行つたところ、適正に

役場業務の時間外対応の体制整備を

答

他町村の動向等も参考にしながら取り組みを考えます

確定申告・町道民税申告受付		
所得税の確定申告、町道民税申告を下記の日程で受け付けます		
期間	令和5年2月10日(金)～3月15日(水)(土・日曜日、祝日は除く)	
場所	本別町体育館 研修室	
時間	【昼間】9:00～12:00 13:00～16:00	【夜間】18:00～20:00(夜間のみ完全予約制)
新型コロナウイルス感染症予防のため、お住まいの地区ごとに指定された日程でご来場ください 各地区2日間の日程がありますが、1日に申告が集中しています。余裕をもってご来場ください。		
受付日	対象地区	会
2月10日(金) 2月13日(月)	北1丁目・北2丁目・北3丁目・北4丁目・北5丁目 ^{北6丁目・清流町}	
2月14日(火) 2月15日(水)	北7丁目・北8丁目・南1丁目	
2月16日(木) 2月17日(金)	南2丁目・南3丁目・南4丁目	

夜間も受け付けています確定申告

梅村議員 平日、日中のみの開庁時間では学業や仕事の都合、冬期間の高齢者など、来庁が困難である町民が居り、住民サービス向上を図る必要性があります。

①音更町や幕別町は週一回の夜間窓口、士幌町では前もつて電話連絡をした場合19時まで職員が待機しますと公式に

案内がされており、とても親切な対応です。

職員数に限りもあるので毎日ではなく、夜間や休日窓口も月に一、二回など無理のない範囲で対応していく必要があります。

②夏休み時間帯の窓口や電話応対の当番制について案内が足りません。

また、労基法上、労使協定を持たずに当番制を敷くことは町として違法な状態です。

佐々木町長 ①ご意見や他町村の動向等も参考にしながら検討し取り組んでいくよう考えてきます。

②一時間程度の変更では協定は必要ないと認識していますが、ご指摘をいただきまして適宜法律に触れない働き方も含めて考えさせていただきます。

佐々木町長 ①ご意見や他町村の動向等も参考にしながら検討し取り組んでいくよう考えてきます。

②一時間程度の変更では協定は必要ないと認識していますが、ご指摘をいただきまして適宜法律に触れない働き方も含めて考えさせていただきます。

ゼロカーボンの取り組みは

答

令和6年度中に計画を策定したいです

阿保議員 二酸化炭素やメタ

ン、フロンなどの温室効果ガ

スが増え過ぎると、地球温暖

化で異常気象の発生など気候

変動が生じるとしています。

令和3年のゼロカーボン行

動十勝宣言後、管内9市町村

がゼロカーボン宣言を行いま

した。公共建物にゼロカーボ

ンを取り込むように、整備計

画を見直しているとのことで

されました。

本町では、8月に町幹部職員向けの勉強会を開催しまし

た。今後は、調査研究が緊急

かつ重要な課題であるため、

有識者の外部人材を招きたい

と考えます。

また、再生可能エネルギー源を探りつつ、ゼロカーボンへつながる計画を、令和6年度中を目標に策定していくことを考えます。

本町では十勝宣言をどのように具体化し施策に反映していくのか見解を伺います。

また、再生可能エネルギー源を探りつつ、ゼロカーボンへつながる計画を、令和6年度中を目標に策定していくことを考えます。



ゼロカーボンを呼びかける十勝宣言

令和
4年

賛否の分かれた表決

令和4年中に開催された本会議では、町提出議案82件、議員発議3件、意見書8件など計117件の採決が行われました。今回掲載するのは、本会議中に賛否が分かれた議案（特別委員会と無記名投票による採決は除く）となります。

議員名及び議決結果		水谷 令子	柏崎 秀行	梅村 智秀	石山 憲司	篠原 義彦	大住 啓一	山西 三三夫	黒山 久男	方川 一郎	阿保 静夫	藤田 直美	高橋 利勝	議決結果	
議決日及び議案名															
臨時会 1/28	令和3年度本別町一般会計補正予算（第17回）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
定例会 3/2	令和3年度本別町一般会計補正予算（第18回）	○	○	×	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○		可決
定例会 3/2	令和3年度本別町国民健康保険病院事業会計 補正予算（第7回）	○	○	×	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		可決
定例会 3/22	令和4年度本別町一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
定例会 3/22	令和4年度本別町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		可決
定例会 3/22	令和4年度本別町国民健康保険病院事業会計 予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
定例会 6/17	新型コロナワクチン4回目接種にかかる接種 券の一斉送付について中止を求める請願書	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×		不採択

○：賛成、×：反対・棄権・態度保留、欠：欠席

第4回定例会では意見書が提出され、原案のとおり可決されました。

意見書

畜産物の在庫滞留が続き、価格の低迷や生産資材高騰が農業経営に大きな影響を与えており、特に酪農は牛乳乳製品の需要減退が深刻化し、経営環境は厳しさを増しており需給改善が求められている。

食料安全保障の強化、農業者の経営継続に向けた需給改善策等を講じることを要望する。

提出者
梅村智秀



委員会レポート

総務

議員懇親会

マイナンバーカードの普及について
調査日／令和4年11月9日



マイナポイントの申請もサポートしています

1. マイナンバーカード制度

- 目的
 - ・確実な本人確認ができる
 - ・行政の効率化ができる、国民の利便性が高まる
 - ・公正公明な社会保障制度を行う
- セキュリティについて
 - ・様々な安全対策が施され、プライバシー性の高い情報は入っていません。

2. マイナンバーカードの普及

まとめ

- 交付率
 - 本別町は、令和4年10月末現在、交付率30・5%です。
- 国の普及対策
 - 国は、「第2弾マイナボイント事業」を令和5年2月末まで実施しています。

- 交付率
 - 町民の中には、利便性を感じず、取得に懸念を持っている人もいます。国の動向を注視しながら、町民に不安がないように分かりやすく各種サービスが受けられるよう説明していく必要があります。

議員回覧

議員懇親会

病院運営の現状と今後の見通しについて
調査日／令和4年10月26日

1. 常勤医師の確保

令和4年9月に内科医1人が着任し、内科2人、外科1人の3人体制となりました。医師確保については、人材紹介会社と契約し、紹介を受けています。常勤医師4人体制を目指し、外科系医師1人の確保に努めて

2. 発熱外来の運営状況
午までです。受診の流れは、電話連絡を受け看護師による問診、来院しての検体採取、処方が行われています。発熱外来患者数は年々激増しており、さらなる対応が必要と思われます。

3. 患者数・収益の動向

入院・外来の患者数及び収益は、いずれも前年比減

いります。

少となっています。その要因は、常勤医師が2人であったこととコロナ感染症拡大等によるものです。

まとめ

地方自治体病院は、たとえ不採算部門でも必要な医療を最低限対応することが求められ、その経営は厳しい状況にあります。医療は公共財（社会的資本）との考え方から、地域の病院として、町民の安心安全を守るために、医療を提供し続けることを願うものです。

写真で見る議員活動

11/4

人の波運動



12/1

議長との対話室



令和4年

議会傍聴者及び議会中継視聴者数

会議名及び開催日	傍聴者	議会中継視聴者	会議名及び開催数	傍聴者	議会中継視聴者
第1回定例会（3/2～3/22）	26		議会運営委員会（21回）	3	
第2回定例会（6/7～6/17）	34		総務常任委員会（7回）	2	
第3回定例会（9/6～9/16）	36		産業厚生常任委員会（4回）	4	
第4回定例会（12/6～12/14）	49	120	広報広聴常任委員会（16回）	4	
小計	145	120	小計	13	
第1回臨時会（1/28）	3		予算審査特別委員会（3回）	5	
第2回臨時会（4/27）	3		決算審査特別委員会（3回）	3	
第3回臨時会（8/10）	11		議員協議会（12回）	11	
第4回臨時会（10/26）	5	53	小計	19	
第5回臨時会（11/29）	4	33	合計	203	206
小計	26	86			

※第4回臨時会より、定例会及び臨時会でYouTubeによる生中継を実施。

議会中継視聴者は生中継中の最大同時視聴者数を計上。

行政報告

第4回臨時会（10月26日開催）及び第4回定例会（12月6日開催）において、町長から行政報告がありました。（抜粋）

循環器内科外来の開設について

このほど、独立行政法人国立病院機構帯広病院との協議が整い、令和4年9月から循環器内科医師を派遣いただけることとなり、外來診療を開始しました。

これにより、当院で人工透析を受けている患者様やその他循環器疾患をお持ちの患者様に対し、必要に応じて高度医療機関における精密検査や治療につなげる体制の構築が進み、町民の利便性向上につながるものと考えています。診療日程等はくらしの情報紙かけし等でお知らせします。

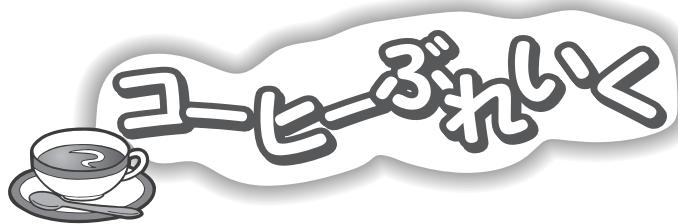
本町の財政運営については、「歳入に見合つた歳出」の原則のもと、行政諸課題について
令和5年度予算編成方針

への適切な対応を実現できる持続可能で安定した財政運営に努め、一般会計の財政規模は、70億円程度を見込んでいます。

予算編成は「第7期本別町総合計画」に基づいた、地域活性を維持する取り組みを着実に推進し、笑顔が輝き続ける本別町をつくりあげるよう、町民の皆さんと協働したまちづくりを開拓したいと考えています。

議会日誌	
〔11月中旬、下旬〕	
28日	一部事務組合議会（帯広市）
29日	第5回臨時会、議員協議会
〔12月〕	
1日	議長との対話室
2日	議会運営委員会
6日	第4回定例会開会、総務常任委員会、産業厚生常任委員会
8日	議会運営委員会
13日	第4回定例会（一般質問）
14日	第4回定例会（一般質問、議案審議）、議員協議会、広報広聴常任委員会
19日	十勝町村議会議長会議長研修会
20日	模擬議会（本別高校2学年）
28日	広報広聴常任委員会
〔1月〕	
12日	広報広聴常任委員会
17日	議会運営委員会、議員協議会
19日	広報広聴常任委員会
24日	中札内村議会視察来町
27日	議員協議会
31日	第1回臨時会

次の定例会は
3月7日開会
14日一般質問。
ナイター議会を
予定しています



今回は、昨年12月に行われた、本別高校2学年の総合的な探究の時間「とかち創生学」模擬議会で発表を行った生徒10人にお話を伺いました。

1年かけて取り組んだ総合探究。その集大成として、代表3グループが議場で発表しました。

後日、感想を聞いてみると「緊張した」との声が多くありました。発案からスポンサー探し、商品開発とともに大変な活動で、発表省点もあるようですが、「やり切れた」「達成感でいっぱい」「貴重な経験ができた」と皆さん生き生きとした表情で話されていました。

強はするが自分には関係ないと思っていた。でも、実際にドキドキした

模擬議会を終えて

と素直な感想も聞くことができました。

本高のここが良い!!

みんな仲良し！ 生徒数が少ないからこそ、他学年との距離も近く交流が多いとのこと。

サポート充実！ 先生のサポートもマンツーマンで手厚く受けられることが魅

力。

小さい町だからこそ！ 地域との結びつきがあり、地域住民の協力を得られ連携がとれる。温かい人が集まっている。

など、生徒が感じる本高の素晴らしいを語ってくれました。

また、「授業で政治の勉強はするが自分には関係ない」と思っていた。でも、実際にドキドキした

こんな大人になりたいな

ほとんどの生徒が、しつかり進路を決めていました。「夢を見つけるのが夢」「どちら決まっていない生徒も、まだ決まっていない生徒も、みんな形であつても人の役に立ちたい」「自分を大切に思ってくれている人を悲しませない人になりたい」と目を輝かせている姿が印象的でした。

議会のホームページでは、過去の議会中継や議会だよりをご覧になることができます。



議会中継



議会だより

議会報告会・町民懇談会のお知らせ

新型コロナウイルスの影響により3年間開催できなかった議会報告会及び町民懇談会ですが、本年は**5月開催**を予定しています。

詳しい日程等が決まりましたら改めてお知らせします。



資源を大切に——

ほんべつ議会だよりは、道産間伐材を使用しています。